

STAX electrostatic loudspeaker

ELS-8X (受注生産)
¥600,000

新製品

バッテリーバイアス方式

8X・BB
¥850,000

●オルガンのペダル低音から、鈴虫松虫の鳴き声にいたるまで、全音域をありのままに再現する衝立型コンデンサースピーカーシステム。スピーカーの概念に納りきれない常識破りのスピーカーといわれる、厚さがわずか9cmの衝立型スピーカーELS-8X。原理は歪率最少の静電型プッシュプルという点でイヤースピーカーと全く同じです。内外の高級スピーカーシステムと比較して、振動系の質量およびその駆動方法が根本的に異っているため、音質を決定するカギは過渡特性、直線性、および位相において決定的にすぐれているスピーカーです。ふつうのスピーカーが点音源であるのに対し、コンデンサー型スピーカーELSは面音源ですから、聴く位置が近くても喧嘩にならず、離れても音がぼやけることもなく、又、リスニング・ルームに避けることのできない周波数特性の山谷に、ほとんど影響されないのも、音出しに際して非常に優れた利点となります。ELS-8Xの使い方はうしろの壁から70cm位離すかなめにしパワーアンプの出力端子とスピーカーコードで接ぎ、8XならばACコードを壁のコンセントに8X・BBならばバッテリーバイアス・ボックスのコードを本体と接続するだけです。ELS-8X・BBは世界で初めてバイアス回路にバッテリーを用いたコンデンサースピーカーで、ACラインの種々のノイズから解放され、純粋な直流を振動膜に供給し続けます。その音の「静かさ」「低音域の充実感」は聴く人にとりこにする事でしょう。通常の使い方では約1年半の使用に耐えます。その他 ELS-8X、8X・BB 共通の改良点としては(1)バツフルボードを18mm厚から36mm厚へ。これにより、特に低音域の明瞭度が向上、音像が一段としっかり浮きたちました。(2)ディバイディングネットワーク(ローパスフィルター)の素子を大容量で高音質のものを低浮遊容量で使用し低音から高音までのびのびした音を楽しめる様になりました。(3)内部配線材及びシグナルトランス巻線をPC-OCC線とし音のにごりが更に減しました。(4)各ユニットの機械強度が上がりました。(5)入力ターミナルには大型バイディングポストGBP-1を使用しかなるスピーカーケーブルでも確実な接続が可能となっています。エレメント(発音ユニット)の構成はウーファー4枚フルレンジ2枚トウィーター2枚の組み合わせとなっています。

ELS-8X (ELS-8X・BB)

型式	全音域プッシュプルコンデンサー型
形状	8.6cm厚 衝立型
入力インピーダンス	4Ω以上
再生周波数帯域	35-25,000Hz
最大入力	100W
出力音圧レベル	79dB(400Hz/2W/1m) (81dB(MAX.)(同)) 76dB(400Hz/2W/2m) (78dB(MAX.)(同))
クロスオーバー周波数	300Hz
構成	ウーファー 4 フルレンジ 2 トウィーター 2
消費電力(成極電源)	3.5W (8X・BBはACバイアスの場合)
寸法	1900(H)×770(W)×86(D) 脚部250(D)mm
重量	53kg (バッテリーBox 7.7kg)

